



2020全日本高等学校体操競技選抜鯖江大会 実施要項

2020年8月4日

主催 (公財)日本体操協会
 主管 (公財)全国高等学校体育連盟体操専門部 福井県体操協会
 後援 福井県 鯖江市 福井県教育委員会 鯖江市教育委員会 北信越体操協会 鯖江市体操協会
 (公財)福井県スポーツ協会 (一社)鯖江市スポーツ協会 福井県高等学校体育連盟
 協賛 テーブルマーク JAL 明治 三菱地所 朝日生命

1. 期 日 2020年10月22日(木)～25日(日)

2. 会 場 鯖江市総合体育館

〒 916-0041 福井県鯖江市東鯖江3丁目6-10 TEL0778-36-3167

3. 参加資格

- (1)選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2)都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
- (3)日本体操協会に本年度選手登録を完了した者であること。
- (4)あらかじめ健康診断を受け、在学する校長の承認を受けた者であること。
- (5)日本体操協会イベント開催ガイドライン、福井県新型コロナ感染予防策等、新型コロナ感染拡大防止に関して最大限に注意した行動がとれる選手であること。
- (6)下記(A)～(E)枠の男女各120名を日本体操協会の会議決定に基づき有資格者とする。

| 有資格者枠 | 人数 |
|--|-----------|
| (A) 2019年度全国高等学校体操競技選抜大会有資格者 | 男女各60名 |
| (B) 2019年度日本体操協会強化指定選手 ※1 | 男子4名、女子7名 |
| (C) チーム推薦枠(2019年度全国高校総体予選通過チーム) ※2 | 男女各16チーム |
| (D) (A),(B),(C)枠で資格を持たない都道府県に各1名の資格を与える ※3 | 男女18名程度 |
| (E) 開催県枠(福井県) | 男女各2名 |
| (F) 日本体操協会強化本部による推薦 ※4 | 若干名 |

※1 (A)枠を除く、2019年度ナショナル選手/ジュニアナショナル選手、2019年度ワールドカップ出場選手

※2 チーム構成は、正選手4名・補欠選手2名とし、補欠選手は個人選手と兼ねることができる。ただし、個人資格がない補欠選手と個人資格があるチーム選手の変更による参加選手増は認めない。

チーム(3名以上)が組めない場合は、同じ都道府県内の別のチームの参加を可能とする。この場合の選考方法は、2019年度の新人大会等の成績を参考として各都道府県体操協会に委ねる。

※3 選考方法は各都道府県体操協会に委ねる。

※4 2019年度大会での高い競技実績を有し、大会出場に相応しい選手を推薦対象とする。推薦対象人数により、全体の参加選手が若干名増減する場合がある。

- (7)大会出場の意思確認(7月31日締め切り)、正式申込(9月14日締め切り)の結果、チーム参加の辞退が生じた場合は、2019年度インターハイ団体予選の17位チームより繰り上げる。個人参加に欠員が生じた場合は、参加資格(F)枠より補充する。正式申込終了後にチームおよび個人に欠員が生じた場合は、(F)枠からの補充を可能とする。(補充期限は10月14日締め切り)



4. 監督・コーチ

- (1) 監督・コーチは学校長が認める指導者であり、日本体操協会に登録した指導者であること。監督・コーチが外部指導者の場合は、傷害・損害賠償責任保険に必ず加入すること。
- (2) 同都道府県内の複数校の監督・コーチを兼ねることを可能とする。
- (3) 競技中にアリーナ内に入れる監督・コーチ数は、団体・個人ともに各組内に各所属1名とする。

5. 競技方法

| | 選手権別 | 競技方法 |
|----|--------|-------------------------------------|
| 男女 | チーム選手権 | 4-4-3方式:4名演技を行い上位3名の合計得点により順位を決定する。 |
| | 個人選手権 | チーム出場選手と個人出場選手で順位を決定する。 |
| | 種目別選手権 | |

6. 競技規則

(公財)日本体操協会競技規則及び採点規則(全国高校適用)による。

参加選手はそれぞれの学校を示す標識(マーク)を競技服装につけて出場すること。

7. 表彰

| | | |
|----|--------|------------------------------------|
| 男女 | チーム選手権 | 1位～6位 : 1位～3位に賞状とメダル、4位～6位に賞状を授与 |
| | 個人選手権 | 1位～10位 : 1位～3位に賞状とメダル、4位～10位に賞状を授与 |
| | 種目別選手権 | 1位～6位 : 1位～3位に賞状とメダル、4位～6位に賞状を授与 |

※同点の場合は同順位とする。

8. 参加申込

(1)は監督が振込 (2)は都道府県高体連委員長が郵送 (3)は監督がメール送信

(1)参加料は下記に振り込むこと。 個人参加 10,000円 チーム参加 40,000円

<振込先> 福井銀行(銀行コード0147) 東鯖江支店(店番号207) 口座番号 6043850
口座名 ゼンニホンコウコウタイソウサバエタイカイ (全日本高校体操鯖江大会)
振込名は、【高校名+監督名】をお願いします。 例)サバエコウコウタノベミツル

(2)参加申込等の書類は、次の宛先まで簡易書留で送付すること。2020年9月14日(月)必着

<送付先> 〒916-8510 福井県鯖江市舟津町2丁目5-42 鯖江高等学校内
「全日本高校体操鯖江大会」係 田野辺満 宛
TEL 0778-51-0001 FAX 0778-51-0103

(3)申込用エクセルデータを下記メールに送信すること。令和2年9月14日(月)必着

<メール送信先> 2020sabae@fukui-gym.com
関係書類はHPよりダウンロード可能 : <http://fukui-gym.sblo.jp/article/187684250.html>

9. 宿泊申込 別紙宿泊要項による。



10. 班編成

| | 24日(土)競技 | | | 25日(日)競技 | | |
|----|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|-------------|
| 男子 | 1班 | 2班 | | 3班 | 4班 | |
| | チーム4 個人14 | チーム4 個人14 | | チーム4 個人14 | チーム4 個人14 | |
| 女子 | 1班 | 2班 | 3班 | 4班 | 5班 | 6班 |
| | チーム2 個人12 | チーム2 個人12 | チーム3 個人8 | チーム3 個人8 | チーム3 個人8 | チーム3 個人8 |

(1) チームは、2019年度インターハイ決勝順位によるシード制とする。

(2) 個人は、下記の順を基本としたシード制により班編成を行う。但し、同学校の選手がなるべく同組になるように配慮した抽選を行う。

- ① 2019年度女子ナショナル選手: 参加資格(B)
- ② 2019年度インターハイの1・2年生の上位12名の有資格者: 参加資格(A)
- ③ 2019年度男女ジュニアナショナル選手: 参加資格(B)
- ④ 2019年度インターハイの上位8チームの都道府県枠による有資格者: 参加資格(A)
- ⑤ 2019年度インターハイの上位18名(②を除く)の都道府県枠による有資格者: 参加資格(A)
18名内の1・2年生は個人資格となるため上位に序列する。
18名内の3年生が獲得した都道府県枠での有資格者を下位に序列する。
- ⑥ ブロック大会枠Aの有資格者: 参加資格(A)
- ⑦ 日本体操協会強化本部による推薦選手: 参加資格(F)
- ⑧ ブロック大会枠B(普及枠)の有資格者: 参加資格(A)
- ⑨ 各都道府県1名枠の有資格者: 参加資格(D)
- ⑩ 開催地枠の有資格者: 参加資格(E)

(3) 参加人数が120名を超過した場合は男子2班・女子3班で調整し、減少した場合は男女1班で調整する。

11. 抽選 2020年9月20日(日) 高崎アリーナ内

12. 審判編成 各種目4審制とする。(D1,D2がE1,E2を兼ねる) ゆか計時は線審が兼務する。

13. その他

- (1) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の処置は参加者の負担とすること。
- (2) ゆか音楽はCD/USBメモリー(MP3)とし、選手毎に別CD/USBを準備すること。
- (3) 撮影許可書申請は不要とし、参加選手全員分の撮影許可書を準備する。
- (4) ゼッケンは開催県が準備する。
- (5) 男女個人総合上位者は、日本体操協会ジュニアナショナル選手の選考対象となる。
- (6) 男子個人総合上位者に、全日本個人総合選手権および同トライアウトの出場資格を与える。
- (7) JGA 体調管理検温表の準備をお願いします。 <https://www.jpn-gym.or.jp/news/29387/>